

平成24年 **11月15日(木)**

13:00~17:00

千代田放送会館ホール

太陽放射エネルギーの観測と利用

主催 地球温暖化観測推進事務局/環境省・気象庁

後援 内閣府、文部科学省、(独)宇宙航空研究開発機構、(独)産業技術総合研究所、(独)国立環境研究所 地球環境研究センター、(一般社団法人)日本気象測器工業会

無料参加
要事前登録

温暖化の緩和策や適応策を推進するには、温暖化の実態やその影響を把握するなど、気候システムの理解が不可欠です。太陽からの放射エネルギーは、地表面におけるエネルギー収支等を通じて気候システムに深く関係しているとともに、太陽光発電等のエネルギー利用を通じて緩和策等に関係しています。

本ワークショップでは、気候システムの理解と再生可能エネルギー分野における観測データの活用の観点から、太陽放射エネルギーの観測の現状と課題についてご紹介します。

プログラム

13:00 ~ 13:10	開会挨拶 (環境省) (司会:藤谷 徳之助 地球温暖化観測推進事務局)
	基調講演
13:10 ~ 13:50	■「太陽放射エネルギー観測の現状と課題」 …早坂 忠裕(東北大学)
13:50 ~ 14:30	■「太陽光発電における太陽放射エネルギー利用の現状と課題」 …大関 崇(産業技術総合研究所)
14:30 ~ 14:45	(休憩)
	講演
14:45 ~ 15:15	■「地上での太陽放射エネルギー観測」 …大河原 望(気象庁)
15:15 ~ 15:45	■「衛星による太陽放射エネルギー関連の観測」 …村上 浩(宇宙航空研究開発機構)
15:45 ~ 16:15	■「雲・エアロゾルの観測」 …高村 民雄(千葉大学)
16:15 ~ 17:00	総合討論 「太陽放射エネルギー観測における技術的課題と連携を含む解決策」
17:00	閉会

日時・場所

平成24年11月15日(木) 13:00~17:00 (受付開始12:15~)
千代田放送会館ホール 東京都千代田区紀尾井町1-1 TEL:03-3238-7401
・地下鉄赤坂見附駅(銀座線・丸ノ内線) 出口 **D** から徒歩約9分
・地下鉄永田町駅(南北線・有楽町線・半蔵門線) 出口 **9a 9b 5** から徒歩約2~8分
・地下鉄麴町駅(有楽町線) 出口 **1** から徒歩約5分

参加申込

事前登録制です。ホームページよりお申し込みください。
<http://occo.nies.go.jp/121115ws/index.html>
※定員200名 定員になり次第登録を締め切ります。

お問合せ先

地球温暖化観測推進事務局/環境省・気象庁 (OCCCO)
<http://occo.nies.go.jp/> e-mail: occo-ws12@nies.go.jp
TEL: 029-850-2980 FAX: 029-858-2645

